

福井大学福井メディカルシミュレーションセンター

○施設整備の目的

県内全ての医療従事者を対象に多様な実技トレーニングのできる研修施設を整備し、県内医療従事者の技術向上ならびに県内の医師、研修医等医療従事者の確保を図る。

施設には、専門医の元での高機能シミュレーターを用いた実技訓練、トレーニング機器を利用する自己訓練、災害医療や緊急被ばく医療、内視鏡等のシミュレーションルーム、ウェットラボ等を整備する。

○建物概要

工期	：	平成 25 年 2 月～平成 25 年 11 月
構造・階数	：	鉄筋コンクリート造 地上 2 階建
延べ面積	：	1,219 m ²
諸室構成	：	シミュレーションルーム(8 室), ウェットラボ 室, トレーニングルーム(3 室), 事務室, 講師控室, 評価観察室, 更衣室, 器材室

○設計主旨

【設計方針】

既存の臨床教育研修センターと一体となったゾーニング・動線とし、外観・内観デザイン共に統一性を持たせる。シミュレーションルームでは高機能シミュレーターを用いた指導医のもとでの専門的な研修・教育を行い、トレーニングルームでは、トレーニング機器を用いた研修・教育や自己訓練を行う。

ウェットラボでは、鶏肉や大型動物（豚等）の心臓等を用いて、手術や心臓縫合の教育・訓練を行う。また手術室入室の為の手洗い装置を備え、手洗い演習も行う。

評価観察室ではシミュレーションルームでの教育・研修を評価観察すると共に、適切な指示とアドバイスを適宜行う。

【平面・色彩計画】

可動間仕切りによって部屋の大きさに可変性を持たせ、研修参加者の人数に応じた使い方を可能にする。便所は臨床教育研修センターを利用することとし、研修参加者の更衣・休憩の為に 1.2 階に更衣室を配置する。

中廊下の為、廊下が暗くならないよう 2 階はハイサイドライトを設けて自然光を取り入れ、1 階は南側居室の建具に欄間を設置する。

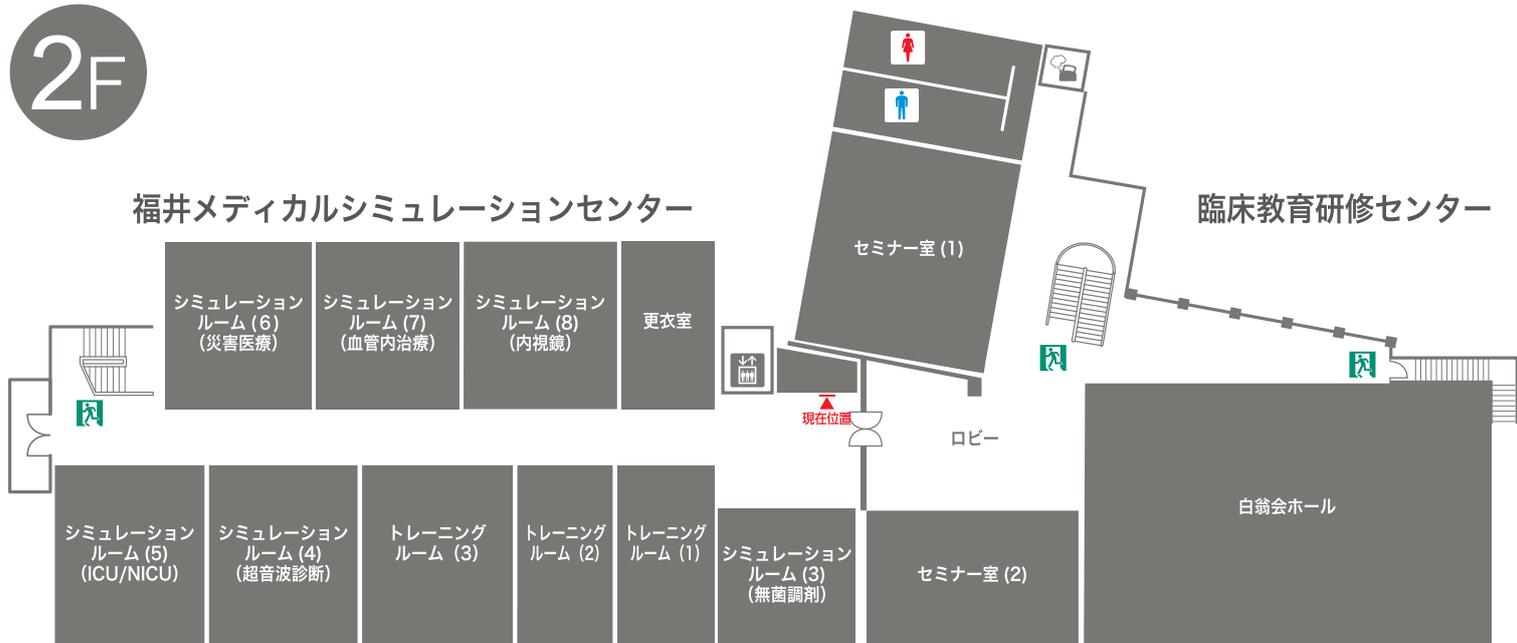
県産材である越前和紙を挟んだ欄間と、県産ヒノキのコーナーガードを使用する。

【環境配慮】

負荷低減の為に、南側サッシには Low-E 複層ガラスを採用している。全照明を LED 照明とし、省エネ対策をしている。

2F

福井メディカルシミュレーションセンター



1F

福井メディカルシミュレーションセンター

